

東九州道の開通区間概要

- 東九州自動車道(東九州道)は、北九州市を起点として、福岡・大分・宮崎・鹿児島各県を結び、鹿児島市に至る延長436kmの高速自動車国道です。
- 当路線は、九州の高速自動車国道のネットワークを形成し、東九州地域の産業・経済・文化の振興と均衡ある発展を図り、また交通混雑の緩和、輸送時間の短縮など沿線都市の生活向上・活性化が見込まれるとともに、災害時などにおいて消防・救急活動などの速やかな対応を図るための緊急輸送路としての機能も担います。
- 今回開通区間の概要
 - 豊前IC^{ぶぜん}～宇佐IC^{うさ}(延長21.1km)：平成27年3月1日(日)
 - 佐伯IC^{さいき}～蒲江IC^{かまえ}(延長20.4km)：平成27年3月21日(土)
- ※今後、継続的な調査を行い、開通後のストック効果など、引き続きお知らせする予定です。

